

# アイポス通信

2023年  
7月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

## 特集 来年から新NISAが始まります。

令和5年度税制改正により2024年1月から新NISA制度が始まります。すでに利用を始めている方も多いと思いますが、新NISAは待望の恒久制度となり、今後の資産運用には外せない制度となりそうです。現行制度にはない3つの大きなポイントを見ていきましょう。

ポイント①：非課税枠が大幅に拡大 総額で1800万円の投資資金までが非課税となります。また、年間の投資枠が360万円（つみたて投資枠120万円＋成長投資枠240万円）まで拡大されます。

ポイント②：現状の非課税期間が有期であるものが、期限が無期限となり、恒久化されます。これまでよりさらに長期投資が可能となります。

ポイント③：現状のNISAでは売却しても投資枠にその分空きができることはありませんが、新NISAでは、売却の翌年に非課税枠が復活します。例えば、子どもの資金で一度使い、空いた枠で老後のために再度投資を始める選択もできます。現状のNISAではできなかった積立NISAと一般NISAの併用ができるなど魅力も沢山、

一方すべてのファンドがNISAの対象になるかという点と除外される商品もありますから注意が必要です。既にNISA口座をお持ちの方の場合、自動的に同じ金融機関で口座が作られますから、まだの方は今年口座を開いておくと便利です。

政府広報オンラインより

(2024年1月から適用)

	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
年間投資枠	120万円		240万円
非課税保有期間(注1)	無期限化		無期限化
非課税保有限度額(総枠)(注2)	1,800万円 ※簿価残高方式で管理(枠の再利用が可能)		
口座開設期間	恒久化		恒久化
投資対象商品	長期の積立・分散投資に適した一定の投資信託 (現行のつみたてNISA対象商品と同様)		上場株式・投資信託等(注3) ①整理・監理銘柄 ②信託期間20年未満、高レバレッジ型及び毎月分配型の投資信託等を除外

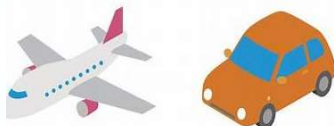
## ? マネークイズのコーナー

今年5月の国会で成立した法律では、92年後の2115年に「無料化する！」と発表した交通機関があります。無料になる交通機関は次のうちどれでしょう？

① 公営バス



② 高速道路



③ 阪急電鉄

## 今月のお知らせ

日本が議長国を務めるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が先月日光で開かれました。しかし、注目されたのは会議の中身よりもその集合写真でした。日本の小倉大臣を除いて各国の代表者は皆「女性」だったのです。「世界経済フォーラム」が先月発表した男女平等ランキングで日本は146か国中125位。まさにその実情を突きつけられることとなりました。



## コラム タワーマンションの相続に税の網が

6月27日、財務大臣は記者会見で、「タワーマンションの相続税評価額と実勢価格があまりに乖離をしているのは不自然だ。適正な評価の方法を検討している」と述べ、早ければ2024年1月から新たな相続税評価の運用を目指す方針を発表しました。タワーマンションは高層階になるほど人気が高く、販売価格も高くなるのですが、いざ相続税評価となると評価が大きく圧縮されたため、実際の価格と相続税評価額の乖離が大きくなることを国税庁が問題視してきました。また、昨年4月19日の最高裁判決では、タワーマンションを活用して相続税を過度に意図的に軽減したこと（相続税をゼロで申告）は認められず、時価で評価をしておいて2億4000万円を納税する決定をした国税庁の判断を適法とする結論が出ています。このような過度な節税が横行しないように、この際、一律のルール作りをすることになったということになります。タワーマンションの税金へのメスは今回だけでなく、2017年度の税制改正でも、固定資産税額の改正がされており、中間層から一階上に上がることに、0.26%固定資産税が増えるように変更されています。今回の相続税評価は第二弾にあたるわけで、これまでのルールだとタワーマンションの多くの相続税評価が市場価格の40%程度に圧縮されていたのが、市場価格の60%程度に引き上げられる見込みです。過度な節税とそこへの締め付けは、タワーマンションに限らず、生命保険など他の分野でも同様に起きています。節税自体が人生の目的になることはないでしょうから、何でも程々に、といったところでしょうか。



## A マネークイズの答え

答えは②です。が、本当に無料になるかというと、実質的に永久に有料という声が大半です。日本で初めて、高速道路ができたのは1963年の名神高速道路ですが、この時は25年で無料化すると約束されていました。ところがいまだに名神高速は有料のままです。高速道路は次々と建設されており、中には赤字路線もあることから、無料化は9回にわたり延長されてきました。今年の5月にももとの予定の2065年から50年延長して、2115年に無料と決定されました。そんな決定誰が守ってくれるかというと、、、知らんし、、、ですね

## 編集後記

最近、仕事用の小型中古車を購入したのですが、悩んだ結果、オートマではなくマニュアル車にしました。マニュアル車を探すと、選べる車が本当に少ない！値段もオートマよりも高い！？既に絶滅危惧種のような感じです。車に限らずですが、携帯電話、家電、その他諸々「便利が不便」「分かりやすいが、分かりにくい」「使いやすいが、使いにくい」ということが身の回りにないでしょうか？マニュアル車はクラッチペダルを踏めば、暴走しませんから、便利で安全な乗り物？という妄想はさておき安全運転に努めます。



## 発行

一級ファイナンシャルプランニング技能士

CFP 宅地建物取引士 相続コンサルタント 森拓哉

大阪府茨木市園田町6-1 フィールドア 2階 (株)アイポス

電話 072-634-3331 メール info@i-pos-co.jp

